

## 第56回地域連携手帳委員会（略称：手帳委員会）会議記録

日時 令和5年6月15日(木) 13時30分～14時20分

会場 新津医療センター病院 大会議室

参加者 13名

### 1. 連携手帳の現状と問題点

- ・ ACP 意思決定支援に関するページの普及は？

6月8日に秋葉区健康福祉課の担当と話し合いを行い、もしもシートとセットで普及させることに合意を得た。

具体的には新規に発出する手帳に関しては、コミュニケーションシートと同様の方法で組んで頂けるように協力を要請した。

- ・ 一方、既存の手帳への組み込みについては手帳委員会等で行って欲しいとの意見を頂戴した。

#### ◎既存手帳への組み込みについての問題点

- ・ どのタイミングで誰が説明し組み込むか。利用者によっては不快感を示す人もいるのではないか。

→機械的に綴じ込むのは不可能と認識

- ・ 綴じ込みのタイミングとしては病状が変わった時など。

病院からの退院時や診療所での診療の時などが考えられる。

→医師会の集まりなどで先生方の理解を求めた上で、少しずつ増やすことが自然な流れか。

- ・ ページについての説明ではどのように死を迎えるのかではなく、今後どのように生きたいのかを伝える方が書きやすい。

#### ◎普及促進のための具体的な流れ

- ・ 新規の手帳については区の協力と包括支援センターからの協力を求める。

- ・ 既存の手帳については地道にタイミングを見ながら増やししていく。

病院と診療所には一定数のセットを置いていただく。

セットについては、先生方の理解を得た中で、郵送などの方法でお送りする。

### 2. 連携手帳の発展的活用

- ・ 手帳のヘビーユーザーの中で、ページが追加され厚くなっている人がいる。

→使用しているサービス事業所により責任を持って過去の不要となった書類を削除頂くこととする。

### 3 その他

- ・新津地域医療福祉連携協議会の開催が決定

日時 令和5年10月27日(金) 18時30分～20時30分

会場 新潟薬科大学 (本学)

テーマ どうする認知症の施設看取り

- ・次回の手帳委員会 令和5年9月21日(木) 13時30分より開催

会場は新津医療センター病院 西3大会議室

以上